

教科「情報」の問題素案 作成要領

新学習指導要領の教科「情報」の科目「情報Ⅰ」について、「問題素案」を以下の要領で広く募集させていただきます。

今回の募集は、「情報Ⅰ」の試験問題に関するアイデアを広く収集するために行われるものです。新しい学習指導要領に基づき大学教育を受けるために求められる基礎的な力を問う問題を、自由な発想で工夫していただきご応募いただけましたら幸いです。

応募していただいた「問題素案」を基に、有識者等による表現や内容の確認、用語の統一等を行い、今後の検証に活用するモデル問題等を作成させていただきます。出題意図及び試験全体のバランス等の観点から、適宜修正等が図られますので、「問題素案」がそのまま問題となるわけではないことにご留意ください。

<問題素案の提出方法>

- ・ 所管の高等学校及び中等教育学校に対し、本依頼について周知いただいた上で、お取りまとめいただき、提出いただくようお願いいたします。
- ・ 問題素案作成の目安については、各都道府県及び政令指定都市において、新学習指導要領における教科「情報」の科目「情報Ⅰ」の領域のうち、「(3) コンピュータとプログラミング」の領域から3問、「(4) 情報ネットワークとデータの活用」の領域から3問を目安に作成していただくようお願いいたします。
- ・ 提出にあたっては、問題素案のPDFを集約してZIPを作成し、作成したZIPをメールに添付し、**9月28日(金)**までに大学入試センター 入試研究推進課 (information_test@cen.dnc.ac.jp)宛に送信してください。なお、添付ファイルの容量が8MBを超える場合は、複数のメールに分割して送信してください。
- ・ ご不明な点等については、下記までお問い合わせください。

(連絡先) 大学入試センター 入試研究推進課

TEL : 03-5478-1455 FAX : 03-5478-1458

ご協力をよろしくお願いいたします。

1. 問題素案の形式と作成上の注意事項

- ・ 問題素案は、新学習指導要領に準拠して、大学教育の基礎力を適切に問うものとして作成すること。なお、問題素案作成の際には、新学習指導要領・解説を参照すること。新学習指導要領・解説は、文部科学省のウェブサイト (http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/) にアクセスして確認のこと。
- ・ 問題素案は、「(3) コンピュータとプログラミング」及び「(4) 情報通信ネットワークとデータの活用」の領域についてのみ作成すること。「作問のねらいとする主な資質・能力、及び内容との関係についてのイメージ(素案)」(別表)を踏まえ、知識・技能と思考力・判断力等を組み合わせた作問とすること。STEM分野の問題素案を作成する場合も、上記の2領域について作成すること。

- ・ 試験は、コンピュータを活用して実施されることを想定した問題とすること。
- ・ 問題素案は、以下の2種類の形式のいずれかで作成すること。
 - (ア) 多肢選択式

選択肢のうち、正答選択肢が何番であることを明示した上で、選択肢が正答である理由・誤答である理由を付すこと。
 - (イ) キーボードでプログラムを入力させる形式

出題に使用するプログラミング言語はいずれであっても構わないが、どのプログラミング言語を用いて出題したかを提出ファイル内で明示すること。なお、各言語の仕様や特徴に関する解説は不要とする。
- ・ 問題素案の構成は、大問形式または小問形式とすること。大問形式の場合は、問題解決の過程を重視した小問3問以上の構成とすること。
- ・ 問題設定や題材については、授業において生徒が学習する場面や、社会生活や日常生活の中から課題を発見し解決方法を構想する場面、資料やデータ等をもとに考察する場面などを重視すること。
- ・ 出題・解答にあたって図表が必要なときは、その図表を貼り付けた上で、図表の出典を明示する。また、他の著作物を引用したり、他の著作物の数値を利用したりして図表を自作する場合も、著作者名及び著作物名を明記する。出題にあたり、出典を示すことが正解を推測させるなど、受験生の解答に影響を及ぼしうる場合には、その旨記載のこと。
- ・ なお、難易度については、特段に考慮する必要はない。ただし、極端に難しすぎたり、簡単すぎたりする問題は好ましくない。

2. 提出にあたっての必要事項

- ・ 提出ファイルは原則としてPDF形式とすること。
Microsoft Word・一太郎・LaTeX等で作成した場合も、PDF形式に変換して提出すること。
- ・ 提出ファイルには、以下の必要事項を記載すること。
なお、以下の必要事項に関し記載することとし、特に様式は定めないが、適宜別添のフォーマットを活用いただきたい。(大学入試センターのウェブサイトからダウンロードすることも可能)
(<http://www.dnc.ac.jp/research/index.html>)
 - ①問題素案作成者の所属(学校名, 大学名, 研究機関名等)・役職・氏名
 - ②その試験問題に関連すると思われる領域・能力のカテゴリ番号
 - ③試験問題本体

もし可能であれば、予想解答時間・予想正答率(任意)をあわせて記載する。大問の場合には、大問全体の想定解答時間・正答率と、各小問の想定解答時間・正答率の両方を記す。
 - ④正答の選択肢が正答となる理由
 - ⑤その他、出題に使用したプログラミング言語、図表とその出所(著作者名・著作物名・URL等)

3. 試験問題の著作権

- ・ 作成された試験問題の著作権については、独立行政法人大学入試センターに帰属すること。